

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2025/07/24

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.19	0.01
JPY/THB	0.2197	0.0003
USD/JPY	146.51	-0.12
EUR/THB	37.88	0.06
EUR/USD	1.1771	0.0017
USD/CNH	7.152	-0.019
SGD/THB	25.21	0.03
AUD/THB	21.25	0.16
USD/INR	86.42	0.05
USD Index	97.21	-0.18

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.317	0.012
10Y (THB)	1.499	-0.001
5Y (USD)	3.933	0.047
10Y (USD)	4.380	0.036

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,397.6	-46.1
WTI (Oil)	65.25	-0.96
Copper	9,930.5	11.0

Stock

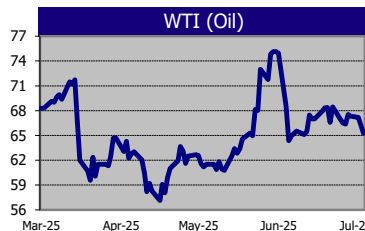
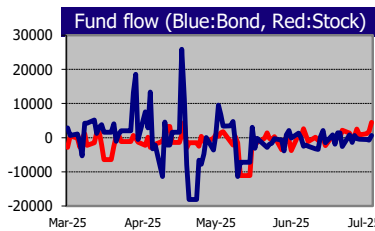
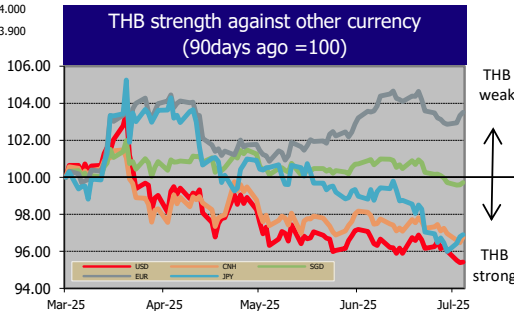
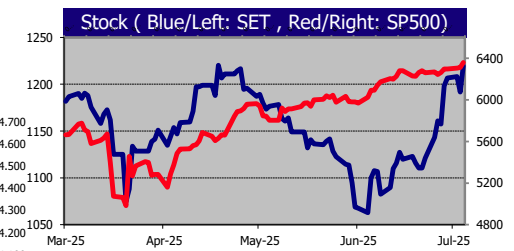
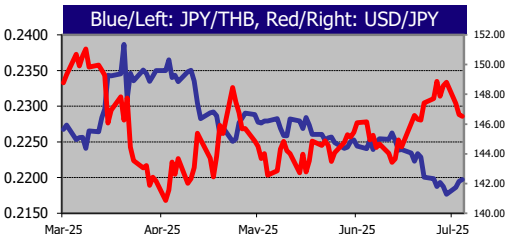
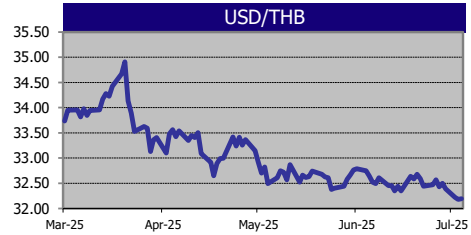
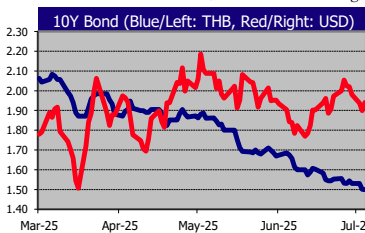
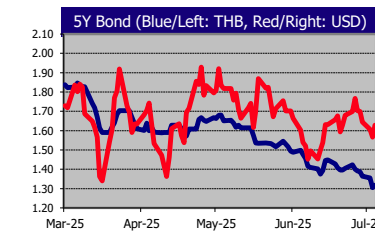
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,219.62	27.87
NIKKEI (JP)	41,171.32	1396.40
DOW (US)	45,010.29	507.85
S&P500 (US)	6,358.91	49.29
SHCOMP (CN)	3,582.30	0.44
DAX(GER)	24,240.82	198.92

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	4,492	2671.0
Bond net flow	617	1341.2

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツはほぼ変わらず。32パーツ台前半の水準で取引を開始。タイと米国の関税交渉について、前日にピチャイ財務相から「交渉の90%以上は完了している」との発言が確認され、合意間近と見られる中、様子見姿勢強まったか、ドルパーツは小幅な値動きに終始。海外時間に入っても同様の推移が継続し、32.19レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は小幅に下落。146円半ばの水準で取引を開始すると、日本と米国の関税交渉合意を受けて146円台前半まで下落するも、石破首相の退陣をはじめとした政局の不安定化も意識される中で147円台前半まで反発する等、荒い値動きに。ただ、石破首相が続投の意向を表明すると、円買い優勢の展開となり、ドル円は上値重く推移。海外時間に入っても流れは変わらず。上値の重さが意識される中、結局146.51レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

足元のパーツは、国内の政局不安や米国との関税交渉が不透明な中にあっても底堅い推移を見せている。パーツ高というよりはドル安と云えそうで、今週はタイの次期中銀総裁にハト派色が強いとされるウィタイ氏が任命されるイベントがあったものの、パーツ安の流れは限定的だった。これまでの中銀総裁は中銀での業務経験がある人材が登用されてきたが、同氏は全くの未経験者であるため、政策運営が見通しにくいという点はあるのかもしれない。或いは、これまで高金利政策が家計消費を鈍らせ、タイの景気回復を遅らせていたことを考えれば、総裁交代により追加利下げが期待しやすくなったことは、タイ経済にとっては明るい材料とも捉えられるため、パーツ売り方向だけを喚起させるものではないということかもしれない。他方、新総裁が政府と過度に歩調を合わせるような対応を見せる場合は、中銀の独立性が懸念されるシナリオも無くはない。10/1就任後当面は新総裁の政策運営、スタンスを注視したい。パーツやタイ経済を見通す上での足元のもう一つの変数、米国との関税交渉の行方については、今週にもタイから米国へ最後の交渉が行われるとの報道があり、すでに米国から通知されている相互関税率36%に変更があるかは近いうち判明するはずだ。ベトナム20%、インドネシア、フィリピン19%を下回る関税率で決着する場合は、パーツ相場への追い風となる可能性あり、ヘッドラインには注意したい。(吉田)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.